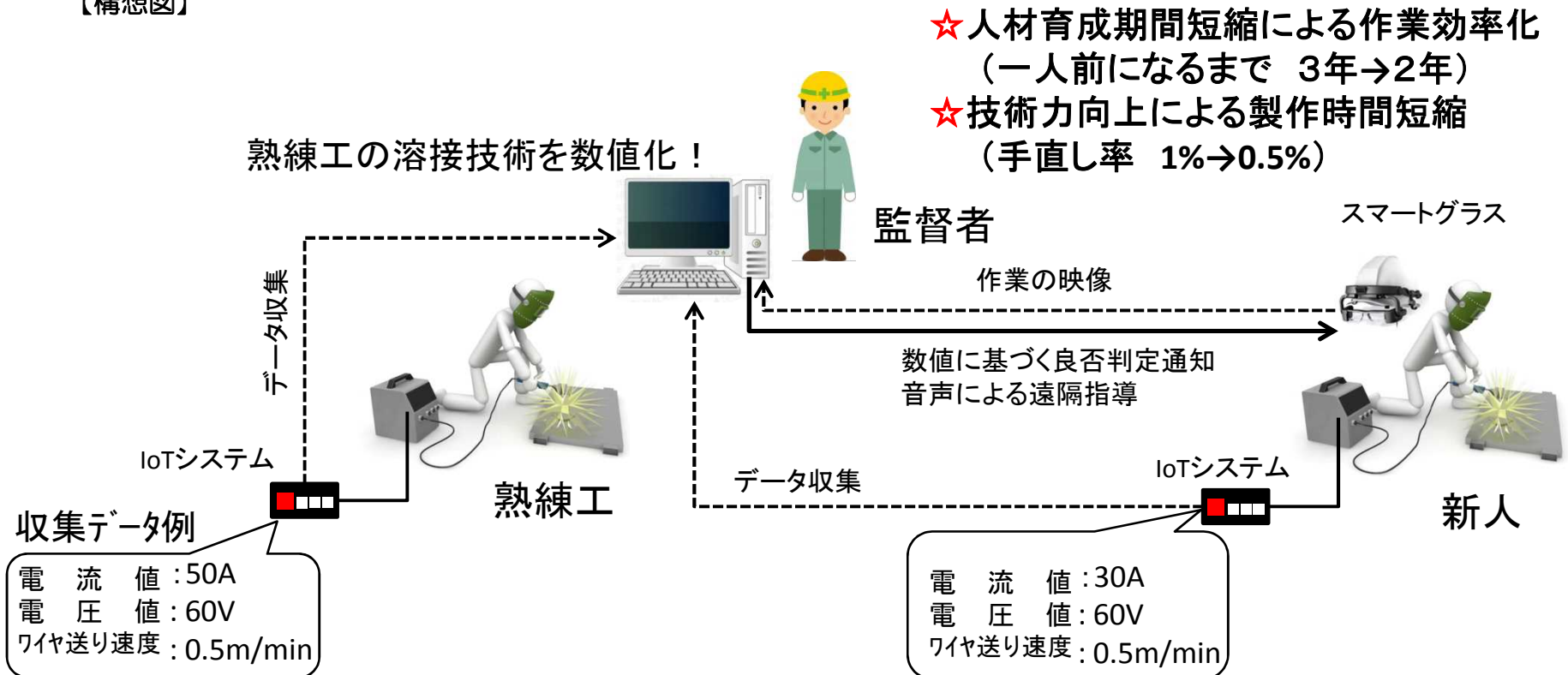


## 溶接作業データ収集&管理システムによる溶接技術の伝承促進

- 製缶工場、造船所など多くの工場で行われている溶接作業は、溶接作業者の高齢化が進み、後継人材の確保が困難な現状の中、溶接技術の伝承は喫緊の課題。また、溶接作業のある工場は一般に広大で、監督者が作業者を管理指導しにくいことも課題
- 溶接作業に使われる半自動溶接機の溶接条件データを収集し、その分析を通して熟練工の溶接技術を数値化することで若手溶接工への技術承継やその技術向上につなげる。
- スマートグラスを活用して、監督者と作業者が作業手順や溶接設定などの情報を共有することで遠隔指導が可能となり、指導しやすい体制を構築。

【構想図】



事業実施主体  
(コンソーシアム構成員)

シェルエレクトロニクス(株) (大分市)、(株)SAP (大分市)、(株)ラムダシステム (大分市)  
(株)トライテック (大分市)、江藤酸素(株) (大分市)、(株)三井E&Sマシナリー (大分市)